



みやぎ食品衛生

題字揮毫 顧問 渡邊 昭 殿

目次

第97号 平成29年1月

- ・第53回食品衛生指導員大会の概要 3-4
- ・食協ひろば 6
- ・平成28年度受賞者のご紹介 5
- ・県からのお知らせ 7



ふるさと宮城の「再生」から

「発展」へつなげる年に



宮城県知事 村井 嘉浩

明けましておめでとうございます。新しい年を迎えるに当たり、県民の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックで宮城県ゆかりの選手が活躍されました。バドミントン女子ダブルスに出場した高橋礼華さんと松友美佐紀さんが金メダルを、卓球女子団体に出場した福原愛さんとウイルチエアー(車いす)ラグビーに出場した庄子健さんがそれぞれ銅メダルを獲得され、私たち県民に勇気と感動を与えてくれました。また、石巻市立病院の再開や三陸縦貫自動車道の延伸など、震災からの復興が着実に進み、さらに、医学部の新設や仙台空港民営化など「創造的復興」として種をまいてきた取組が次々と花開いた年でした。

今年、「宮城県震災復興計画」(平成二十三年十月策定)に定める「再生期」の最終年に当たります。昨年に引き続き、「迅速な震災復興」、「産業経済の安定的な成長」、「安心して暮らせる宮城」、「美しく安全な県土の形成」を政策推進の基本として、復旧・復興に向けた施策に最優先で取り組むとともに、人口減少対策や地域経済の活性化、地方創生と地方分権の取組も併せて推進し、平成三十年からの「発展期」につなげてまいります。

復旧・復興への道のりはまだ続きますが、ふるさと宮城の再生と発展のため、新たな取組にも積極果敢にチャレンジしてまいります。明るい未来を目指しながら、県民の皆様と手をつなぎ一緒に進んでまいりたいと考えておりますので、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。